MyFridgeDB

冷蔵庫管理システム仕様書

概要

- ユーザーがWebブラウザを通じて、冷蔵庫の中身を管理することができるシステムで以下の機能 を備えている
- 1. 冷蔵庫の中身を表示する
- 2. 賞味期限切れのアイテムを表示する
- 3. 冷蔵庫にアイテムを追加する
- 4. 冷蔵庫内のアイテムを削除する

概要



- 冷蔵庫の中身はデータベースに記録される
- データベースの内容は、システムを経由して、Webブラウザに表示される
- ユーザーはアイテム名と賞味期限をWebブラウザから入力することができる。

概要

○ 以前に作成した MyFridgeServlet を改修して 作成する

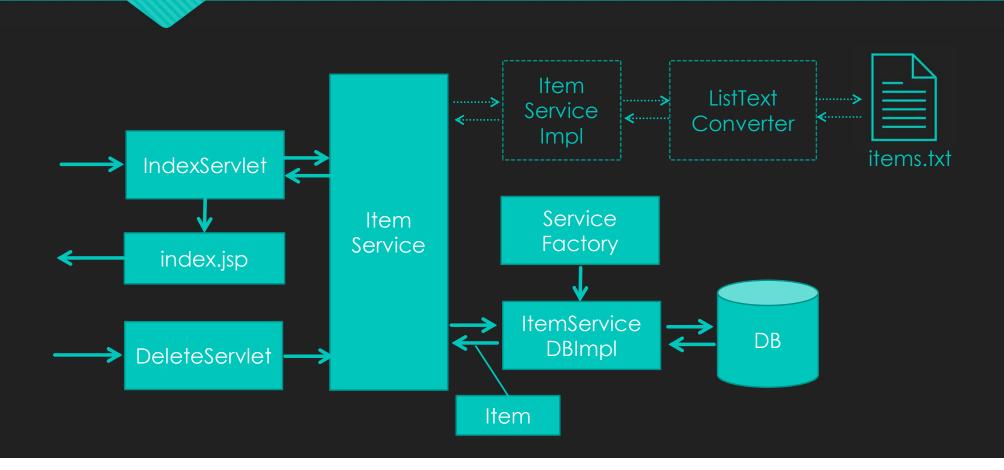


新たに作成するファイル一覧

ファイル名	説明
ServiceFactory.java	ItemServiceオブジェクトを生成する
ItemServiceDBImpl.java	ItemServiceのメソッドを実装するクラス DBと連携し、冷蔵庫内のアイテムを取得/追加/削除することができる

※ その他、既存のファイルを修正する可能性がある

ファイルの構成



データベース

○ データベース内に以下のカラムをもつテーブルを作成する

カラム名	型	オプション	用途
id	INT	PRIMARY KEY AUTO_INCREMENT	管理用ID番号を格納
exp_date	DATE	NOT NULL	賞味期限日を格納
name	VARCHAR(30)	NOT NULL	アイテム名を格納

ItemServiceDBImpl.java

- ItemServiceインターフェースを実装するクラス
- DBと連携し、アイテムの操作(リストの取得、追加や削除)を担う

主なメソッド	説明
List <item> getItemList()</item>	全アイテムを取得するためのメソッド
List <item> getExpiredList()</item>	賞味期限切れアイテムの一覧を取得するメソッド
void addltem(Item item)	アイテムを追加するメソッド
void deleteltem(int index)	ID番号を元にアイテムを削除するメソッド

ServiceFactory.java

○ ItemServiceオブジェクトを生成するクラス

主なメソッド	説明
ItemService createItemService()	ItemServiceオブジェクトを生成するstaticメソッド

※ 本仕様書に記述されていないクラス、フィールド、メソッド等は、自由に定義して問題ない